

認知症サポーター養成講座（関東信越厚生局山梨事務所）

日時：令和3年12月9日（木） ①10時15分～11時45分 ②14時00分～15時30分

会場：甲府合同庁舎2階 共用大会議室

参加人数：72名

参加官署：山梨行政監視行政相談センター、甲府地方検察庁、東京出入国在留管理局甲府出張所、
 関東財務局甲府財務事務所、甲府税務署、関東農政局山梨県拠点、甲府地方気象台、
 甲府家庭裁判所、山梨労働局、関東信越厚生局本局、関東信越厚生局山梨事務所（主催）

講師（キャラバン・メイト）：山梨県立介護実習普及センター 大森 舞子 主事

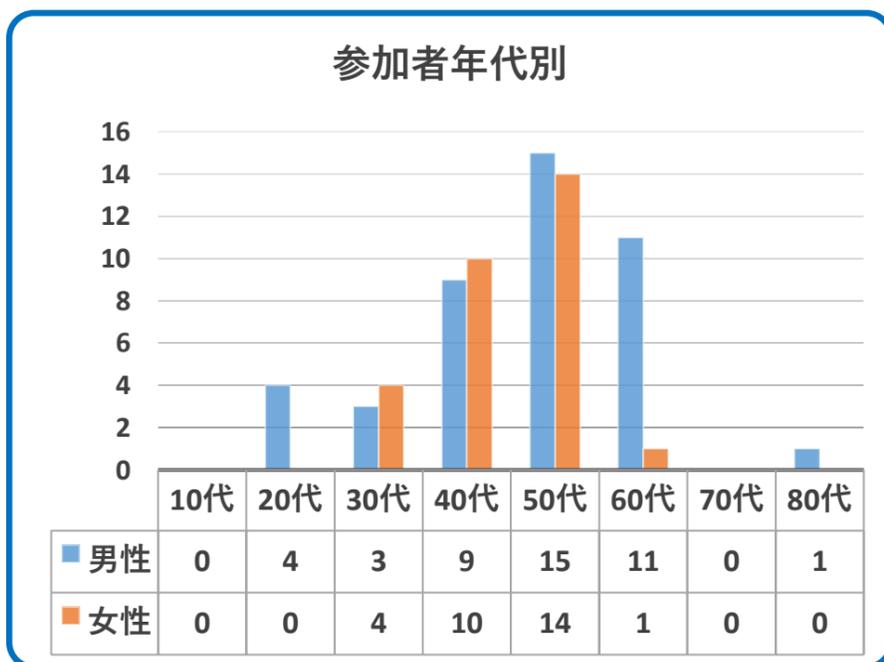
●認知症について、初めて学ぶ方にもとても見やすい資料を作成いただき、DVD視聴も織り交ぜながら、分かりやすいご説明をいただきました。

特に、認知症の人との接し方やもしものときの相談方法について、詳しくお話をしていただき、参加者からは「認知症の人の気持ちなど考えたことはなかったが、今後接する時も気持ちを考えた上で話ができるような気がしました。」「つい否定をしてしまいがちだが、“否定しない”ことの重要さがわかりました。」等の感想が寄せられました。

～アンケート結果～

アンケート回収率：98.6%

1. 参加者の内訳



2-1. この研修に参加した感想をお聞かせください

①非常に有意義だった	②有意義だった	③どちらともいえない	④あまり参考にならなかった	⑤回答なし	合計
54	16	1	0	0	71

※自由記述 40本

○言葉では聞きますが、実態を知らなかった“認知症”について、学ぶことができたためです。親etc.直通することがあったときに、本日の知識を活かしたいと思います。

○認知症＝徘徊するイメージがあったが、人ごとな事でした。でもこうした認識を持つことで、接し方、何より家族にこうした症状が出たときに落ち着いて対応できると思います。

○仕事上、家庭の両方で認知症の方と対応し、また家族が認知症になる可能性もあり、とても有意義だった。

○認知症についての理解が深まった。母が認知症だが、もう少し共感力をもって接したいと思った。

○病気以上に患者の気持ちに寄り添う大切さ、見る側の大切さがわかりました。

○認知症サポーターとして、自分ができる範囲で活動できるということを初めて知った良い機会でした。

2-2. 「非常に有意義だった」、「有意義だった」方のみお答えをお願いいたします どの研修項目が有意義でしたか(複数チェック可)



※自由記述 28本

○4月に亡くなった義父が認知症でした。自宅で介護していた期間は短かったですが、対応に戸惑うことが非常に多かったので、参考になりました。

○働きながらの介護なので、いろいろな支援を利用しながら、無理をせず、やっていこうと思う。

○何度も同じことを聞かれると、つい適当な返事をしてしまっていたのですが、本人なりにコミュニケーションをとろうと必死なんだなと知った。

○身近な人が認知症になったときの接し方について聞けたため。特に別居している家族との接し方が聞いて良かった。

3. 研修内容について理解できましたか

①よく理解できた	②まあまあ理解できた	③あまりわからなかった	④全くわからなかった	⑤回答なし	合計
57	14	0	0	0	71

※自由記述 23本

○認知症の特徴、行動他具体的な内容で説明いただいたので。

○大森主事の経験を交えたわかりやす説明であった。

○認知症を介護する人は、ご家族となることが多いと思います。その家族を暖かく見守りたいですね。

○認知症サポーターの役割について、些細なことでも力になれること。

4. 今後の業務や地域活動において役立つ内容だと思いますか

①非常に役立つ	②まあまあ役立つ	③あまり役立たない	④全く役立たない	⑤わからない	⑥回答なし	合計
48	19	2	0	1	1	71

※自由記述 18本

○高齢化が進む中で社会的な問題となっていくと思われ、基本的な知識は必要であると考えます。

○業務で高齢の方とお会いする機会がしばしばあるので、どうして?と思ったときの理解に役立つと思います。

○地域及び家族に症状が出始める際の、気づきなどわかって良かった。

○祖父母、父母とも他界しており、今は家族には認知症の人はいないが、今後地域の人と手助けができればいいと感じました。

5. 認知症に対するイメージは変わりましたか

①大きく変わった	②変わった	③あまり変わらない	④変わらない	⑤回答なし	合計
15	39	13	3	1	71

※自由記述 23本

- 優しく穏やかな気持ちで接することを心掛けたいと思います。
- いずれ誰もがなり得る可能性があると思うので、とても不安で暗いイメージがありましたが、様々な支援やサービスがあり、前向きに考えることができるんだという事を知り、安心できました。
- つい否定をしてしまいがちだが、“否定しない”ことの重要さがわかりました。
- 認知症の人の気持ちなど考えたことはなかったが、今後接する時も気持ちを考えた上で話ができる様な気がしました。

6. その他、今回の研修について、ご意見・ご要望がございましたら自由にご記入ください

※自由記述 26本

- ご自身の体験を元にお話いただき、とてもわかりやすい内容でした。今後もこのような研修があれば参加させていただきたいです。
- 認知症の現状、原因、症状、対応など、正確な知識を身に付けることができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。身近に起きたら、実際どうしたら良いのか、相談先など具体的に教えていただき、心構えとして知っておくのはとても大切だと思いました。
- 薬による治療の他、家族へのケアも大事と聞き、大変勉強になりました。
- 認知症サポーター養成講座について、何の知識もなく、その言葉さえも知りませんでした。もっと大勢の人に知って欲しいです。大勢の人に広めるためにも、この様な講座が多く開催されると良いと思いました。